ひととひと　ふれあい、つながる

# いっぷく

2019 7 Vol. 254
ＪＡ京都市
事業だより

特集 **組合員の資格確認調査を実施**

JA 京都市

目　次　CONTENTS

特集 組合員の資格確認調査を実施 2
京のかわら版 4
はっぴぃすまいる 9
京都府からのお知らせ 10
営農経済部からのお知らせ 11
信用部からのお知らせ 共済部からのお知らせ 12
業務推進部からのお知らせ 行事予定 13
職員つうしん 14
ちょっといっぷく クロスワードパズル／今月の星占い 15
京のこんだて 大葉とオクラの豚肉巻きフライ 梅チーズ入り 裏表紙

●表紙の紹介

『短冊』

7月といえば七夕。季節の風物詩七夕で思い浮かべるのは短冊ですよね。

実はこの短冊で使われる色は「赤・青・黄・白・黒」と決められているそうです。

赤は感謝、青は人間力、黄は友情、白は厳守、黒は勉強とそれぞれ意味が込められています。

みなさんはこの夏、短冊にどんな願いを込めますか。

特集

# 組合員の資格確認調査を実施

## ①調査の背景にあるもの

当JAは2019年6月3日から、組合員の資格確認調査を開始しました。これは、今年3月に開催した臨時総代会で、組合員の呼称を見直し、正組合員と准組合員を「組合員」に統一したことを受けて、新たに定めた組合員区分の第1号から第6号までのいずれに該当するかを判断させて頂くための調査作業です。また、以下にも示す通り、時代の流れとともに農業の形態が様変わりしており、耕作面積や耕作日数だけで判断できないほど農業が多様化していることと、JA本来の使命発揮の問題です。JAはこれからも農業をしっかり支える機関として歩んで行かなければなりません。そのためにも構成組合員はもとより農業に関わっておられる方々に参画していただく必要があります。こうした観点に立ち、農業への関与の度合いから判断して、特に1号組合員の構成比を増やしたい思いがございます。現下の農協改革では、准組合員の構成比が極めて多い都市型JAの有り様に批判が集中し、この先の状況次第では准組合員の利用制限も取り沙汰されています。そうなるとJAの経営が継続できず、農業振興に務めるJA本来の役割発揮が出来なくなる可能性もあります。さらに、総合事業を営んでいるJAの強みが、薄れてしまいます。

前述のとおり、今般の組合員の呼称統一には、政府が進める農協改革への対処も含んでおり、また、地域住民と一体となって農業振興に取り組もうとするJAグループの進める自己改革でもあります。以上の本旨をまずご理解いただいた上で、これより組合員の資格調査をどのような手順で進めるかについて説明いたします。

## ②資格確認調査について

従来、当JAの組合員資格は、10アール以上の土地を耕作するか、年間90日以上農業に従事する「正組合員」と、住所が管内にあり、当JAの事業を1年以上利用する「准組合員」の2つの基準で分けられていました。

しかし、今日の農業は従来の基準に満たないが、農業を続けられている方や農作業計画の立案やインターネット販売など、農業の実態は多様化しています。そこで、JAグループ京都ではこの様な農業の実態に即した組合員体制を確立するため、農業者の定義を拡げて組合員を「第1号組合員」から「第6号組合員」という6つの組合員を設けることになりました。

第1号組合員は従来の耕作面積や農業従事日数の基準が撤廃されたことが大きな特徴となっております。定款には「農業を営む個人または農業に従事する個人であって、その住所又はその経営若しくは従事する農業に係る土地若しくは施設がこの組合の地区内にあるもの」と定められていま

# (図解)組合員資格調査でJA京都市はこうなる!

## これまでの組合員資格

### 正組合員

・10アール以上の土地を耕作する農業を営む個人であり、その住所又は農業に係る土地・施設が当組合管内にある。
・1年のうち90日以上農業に従事している個人であり、その住所または農業に係る土地・施設が当組合管内にある。

### 准組合員

・住所が当組合管内にある個人。
・勤務地が当組合管内にある個人で、かつ当組合の①資金の借り入れ
②貯金・定期積金の預け入れ
③農業生産資材・肥料・農薬・生活用品の購入
④共済加入

→いずれかを1年以上継続して利用している。

2019年3月19日：臨時総代会開催
→書面議決数は515枚となり、定足数に達しましたので臨時総代会は有効に成立しましたことを報告いたします。
(内訳)
総議決数 515票（賛成：503票 / 否：11票 / 無効：1票）
→組合員呼称統一に係る定款変更は賛成多数となり可決されました。

## 資格調査期間

**2019年6月3日から2019年12月30日まで**

※本支店職員が正組合員及び渉外担当者取引先を全戸訪問します。

## これからの組合員資格

### 正組合員

### 准組合員

### 第1号組合員

農業を営むか、農業に従事される個人
(定款第11条第1項第1号)

→今後も地域農業に携わり協同活動に参画

### 第3号組合員

当JAの事業を利用される方
(定款第11条第1項第3号)

→引き続き、地域の応援団としてJA京都市の事業に参画

→JA京都市は地域住民と一体となって農業振興に取り組んでまいります!

す。つまり、今後組合員資格は農業への関与の度合いによって判断することとなります。当JAは管内の組合員をこれら6つの資格のいずれに当てはまるかを確認するため、当該資格確認調査を進めてまいります。

では、資格調査について具体的に説明します。調査は当JA本支店渉外担当職員を中心に正組合員及び担当地域の取引先を戸別に訪問し、ヒアリングを行います。2019年6月3日から2019年12月30日までを調査集中期間とし、資格確認を実施してまいります。

調査方法は、多様化している農業の関与度合いを具体的にヒアリングさせていただき、その内容に基づき判断させていただきます。具体的には農業経営の有無から家庭菜園を行っているかなど、計19項目からなる「組合員資格確認調査票」(参考1)をもとに行います。

また、この調査に関わらず、氏名・電話番号等の届出事項に変更等があった場合は当JAの本支店窓口へお申し出いただきますよう、よろしくお願いします。

## (参考1) 組合員資格確認調査票

| 調査項目 | チェック欄 |
|---|---|
| 1. 農業の経営を行っている。(農業には養畜、養蚕を含む。以下同じ) | |
| 2. 農業に関係する業務に従事している。(農畜産物の生産又は加工、農畜産物の貯蔵・運搬又は販売、農業生産に必要な資材の製造、農作業の受託など(事務作業を含む)) | |
| 3. 支部の構成員(支部賦課金を納入する者)である。 | |
| 4. 支部の活動・行事に参加している。 | |
| 5. 支部の構成員の家族・親族である。(二親等以内、同居・別居は不問) | |
| 6. 以前支部の構成員であった。 | |
| 7. 以前支部の構成員であった者の家族・親族である。(二親等以内、同居・別居は不問) | |
| 8. 農地を所有している。 | |
| 9. 農地を借りている。(下記15.を除く) | |
| 10. 農業に関係する業務を行っている法人・団体に勤務・所属している。(家族を含む。) | |
| 11. 農業に関係する作業を行っている。(耕起、代かき、育苗、田植え、畦草刈り、防除・除草剤散布、刈取作業、乾燥調整、畦塗り、溝切り等) | |
| 12. 農業に関係する共同作業に参加している。(用水路・溝掃除、地域の草刈、農道の掃除・整備、ため池の整備・掃除等) | |
| 13. 農業に関係する作業を手伝っている。(収穫、出荷、販売、貯蔵、運搬等) | |
| 14. 次の農業に関係するJA事業を利用している。<br>□営農指導 □JA・直売所への農畜産物の販売・出荷<br>□農業生産資材の購入 | |
| 15. 家庭菜園・市民農園・貸し農園等で農産物の栽培を行っている。 | |
| 16. 農業塾・農業体験教室等に参加し農産物の栽培を行ったことがある。 | |
| 17. 地域・農業の振興に関係する組織(支部を除く)の役員又は構成員となっている。 | |
| 18. 農業に関する機関誌・情報誌を購読している。(日本農業新聞・家の光等) | |
| 19. 次の生活に関係するJA事業を利用している。<br>□貯金・定期積金 □資金の借入 □共済加入 □生活用品の購入<br>□直売所等での農畜産物の購入 □その他の事業(　　) | |

# 京のかわら版

JA京都市管内の出来事やイベントなどをお知らせいたします。

総務部

## 京野菜世界ブランド化プロジェクトinスペイン

6月3日から6月10日、「京野菜世界ブランド化プロジェクトinスペイン」の旅に戸田秀司組合長をはじめ組合員等が参加されました。

この取り組みはJAグループ京都が京野菜など京都府産農畜産物をPRするために始められ、英国、バチカン市国などに続いて7回目を迎えました。

▲京野菜を使ったコース料理に舌鼓

7日に行われた晩餐会は首都マドリード市のデ・ラ・キンタ・デル・パルド宮殿で開催され、300名が出席されました。参加者には京都の老舗料亭の料理人が手掛けた6種類の京野菜（賀茂なす・京壬生菜・九条ねぎ・京みず菜・伏見とうがらし・万願寺とうがらし）を使ったコース料理が振舞われました。京野菜が詰まった料理に招待されたスペイン政府関係者は「これまで食べたことのない味だ」と絶賛されました。

▲参加者も絶賛した京野菜を使った料理

営農経済部

## 農機具大展示会開催

5月28日、消費税増税を前に上賀茂神社で農機具大展示会が行われ、管内の担い手を中心に約150名が来場されました。農機具センター職員をはじめ支店職員が参加し、来場者に農機具の説明を行いました。

展示品はトラクター・田植え機・大特価の軽トラック・コンバイン・管理機や小物等が並びました。なかでもトラクター・管理機の申し込みが数多くあり、閉会前に申込者の中から購入者を決める抽選会が行われました。また、肥料販売や農業経営資金融資の相談窓口も設け、会場は雨天にも関わらず大盛況となりました。

▲多くのトラクターが並びました

▲運転操作を確かめる参加者

参加者は「スタッフが数多くいたため、農機具についての詳しい説明を聞くことができた」と話され、戸田秀司組合長は「管内には若い就農者が増えてきている。省力化に向けた農業技術を普及させ、農業という労働の場を少しでも快適にしたい」と農業への思いを語られました。

営農経済部

## お値打ちの商品を求めて

5月17日、エーコープ商品見本市を本店で開催し、約160名が集まりました。メーカー10社にエーコープマーク品や全農ブランド品を出品していただき、商品のPRが行われました。

参加者は「試食をしたり、業者から直接話を聞くことができるので安心して注文できる」と話され、カタログを片手に気になった商品を注文され大好評でした。

▲ゼリーの試食で品定め中

業務推進部

## 法律相談会を開催

5月29日、本店で無料法律相談会を行い、4名の相談者に参加していただきました。今回は個人情報とプライバシーの観点から職員は同席せず、安心して相談していただけるよう心がけました。

今後も資産管理課は法律相談だけでなく、組合員の抱える様々な問題の解決に向けて実りある相談会を行い、充実した暮らしのサポートをしていきます。

▲安心な環境のもとで相談会を行いました

上鳥羽・大枝

## 支店から小学校へ教材本を配布

4月9日、JAバンク作成による小学生向けの教材本「農業とわたしたちのくらし」を南区の上鳥羽小学校と西京区の大枝小学校にそれぞれ配布しました。

教材本は地域の子供たちが農業を学ぶ際に活用されます。今年度、上鳥羽小学校では就学プログラムとして管内組合員の畑での収穫体験が盛り込まれています。

▲小学校へ出向き教材本を提供しました（上鳥羽小学校での様子）

大枝小学校の太田由枝校長は「組合員の協力で行われる農業体験に積極的に参加して、児童たちに食農の理解を深めていきたい」と話されました。「両店とも小学校が近在し、多くの児童達にJAが地域に貢献している姿を食農授業等を通じて印象づけたい」と両支店長は話しました。

▲農業の根付いた地域にしていくために（大枝小学校での様子）

上鳥羽

## 販路拡大に向けて討論会

4月23日、上鳥羽支部生産者8名と、当JA営農経済部職員と全農京都職員が集まり、管内の京野菜の東京市場への出荷に向けた意見交換会が行われました。

この取り組みは当JAの販売事業強化と生産者の販路拡大が目的で、今年度でも実施する予定です。昨年は管内特産の金時にんじん1.2tと九条ねぎ3tほどが出荷されました。

生産者からは「今年の市場価格は例年より低く、東京出荷だと高く売れた」や「新たに出荷を希望する生産者の声もある」など活発な意見交換が行われました。当JA営農経済部職員は「生産者の要望に応えられるよう、出荷規格や出荷量の調整を進めたい」と話しました。

今後は8月に再び会議が行われ、11月に出荷が予定されています。

▲東京市場出荷へ向けた意見交換会の様子

大宮

## 第3回農業WEEK視察研修

大宮支部青壮年部は5月23日、インテックス大阪で開催された第3回農業WEEK視察研修に参加されました。

これは280社のメーカーが次世代農業・農業資材・6次産業化に関連する製品を出展する農業総合展示イベントです。ドローンなどの最先端技術に参加した組合員は驚かれていました。同支部水澤正容青壮年部長は「最先端の資材や技術の見学を通して支部全体の意識向上につなげ、団結を深める良い機会となった」と充実した様子でした。

▲メーカーの説明を聞く参加者

嵯峨

## 「嵯峨酒づくりの会」の田植え体験教室

6月2日、「嵯峨酒づくりの会」は会員を対象に、酒米「祝」の田植え体験教室を開催されました。

当日は天候にも恵まれ、親子連れの参加者も多くみられました。今回植えられた酒米は会員が手入れや収穫を行われ、蔵人の熟練した技術による仕込みを経て芳醇な大吟醸へと仕上げられます。

同会の山田耕司会長は「嵯峨の農風景を守り、地元の米と水で作られた自慢の日本酒を多くの方々に味わってほしい」と話されました。

▲地域と一体に農業を身近なものに

## 大枝 地道な作業が特産品を生み出す

5月13日、大枝支部で特産品「冨有柿」の間引き作業が始まりました。作業は特定の蕾に栄養を行き届かせることが目的です。

同支部生産者の松木孝司さんは「間引きは地道でとても労力が掛かるが、この作業が糖度の濃い冨有柿を収穫するためには欠かせない」と思いを語られました。

松木さんは一つの蕾だけを残すことを徹底し、約一ヶ月にわたって作業されました。

▲間引き作業する松木さん

## 上賀茂 制度の浸透を担い手へ

5月17日、上賀茂支部はJA京都市版GAP説明会を開催されました。池田徳治支部長をはじめ28名が参加されました。説明会は30代から40代の若い生産者の加入を促すことが目的です。

当JA営農経済部職員が制度の認証を受けた野菜を販売する「じねんと市場」での実績を事例にあげて説明を行い、制度の充実をアピールしました。

説明後には承認までの具体的な調査方法の流れや制度を世間にどのようにPRしていくのかなど、活発な意見交換も行われました。

▲制度の概要と周知に向けた研修会の様子

## 伏見 こんな大根見たことない！

4月18日から3日間、伏見支店で巨大大根が展示されました。大根は長さ90cm、重さ15kgと通常の3倍ほどの大きさで、深草支部の尾﨑文子さんによって収穫されました。

昨年の秋から今年の春にかけて気候に恵まれたこともあり、全体的に大きな野菜の収穫へつながりました。

展示された巨大大根を見た来店者のなかには写真撮影される方や品種について尋ねる方など大きな反響を呼びました。

▲尾﨑さんもびっくりの大きさ!
（写真は支店職員です）

## 久我 五穀豊穣を祈願

5月12日、久我支部の安全と五穀豊穣を祈願する千種祭が行われ、管内組合員など約150名が参加されました。

神輿を担いだ一行は支店近くの御旅所を出発し、菱妻神社までの道のりを巡行し、五穀豊穣を祈願されました。

参加した組合員は、「参加者の若返りが進んでいる。この勢いで久我の農業も若者が盛り上げてほしい」と話されました。

▲御旅所から出発する大神神輿

フレッシュミズ

## フレッシュミズ生活教室

4月23日、フレッシュミズは本店で2019年度の総会を開催されました。戸田秀司組合長からフレッシュミズ活動への期待と激励があり、新役員の紹介が行われました。

総会後、「おくだばらえん」のおくだやすひこさんを講師に招き、生活教室としてバラのレジンアクセサリー作りに8名の部員が参加され、完成したアクセサリーはどれも素敵なものになりました。

▲完成した作品とともに記念撮影

山科北部

## 京の伝統工芸に挑戦

4月16日、山科北部支部女性部は中京区にある京都絞り工芸会館でシルクスカーフの絞り染めを体験されました。部員16名が京の伝統工芸を通じて、親睦を深められました。

参加者は講師の指導を受けながらシルクの布を特殊な液に付け込んで雪花絞りの模様染めに取り組まれました。

完成後はスカーフのデザインを部員同士で見せ合い、作品の出来映えに感動されていました。

▲キレイな仕上がりに満足げな様子

桂

## 水の都大阪へ研修旅行

5月17日、桂支部女性部は大阪への研修旅行を開催され、部員25名が参加されました。

一行はまず船に乗り、大阪市内に流れる河川を落語家が案内する「大阪なにわ探検クルーズ」に参加されました。

その後は大阪の食文化を支えてきた黒門市場で食べ歩きを楽しまれ、歴史ある大阪の食文化を堪能されました。

参加者は「元気ある大阪の街を味わい、心身共にリフレッシュすることができました」と笑顔で話されました。

▲水の都大阪を満喫

太秦

## 地域の伝統と文化を味わう

5月13日、太秦支部女性部は奈良県大和郡山市へ日帰り旅行を開催され、部員15名が参加されました。参加者は伝統の藍染めのハンカチ作りや金魚すくいを楽しまれました。金魚すくい道場では10匹以上の金魚をすくった参加者に記念品が贈られるなど大変盛り上がりました。

参加者は「レクリエーションを通して部員同士の親睦を深める事ができた。今後も太秦支部の発展につなげていきたい」と話されました。

▲藍染めのハンカチを手に記念撮影

# はっぴいすまいる

## わが家のアイドルご紹介

山科南部支部

（姉）　奥村　美月（みつき）ちゃん（6才8ヶ月）

（妹）　祐月（ゆつき）ちゃん（2才8ヶ月）

（いとこ）　元稀（もとき）くん　（1才8ヶ月）

美月は少しおてんばなところもありますが、面倒見のいい妹思いの優しいお姉ちゃんです。英語が大好きで3才の頃から英語を習っています。また体を動かすのも好きで毎日元気いっぱいです。

4才下の妹の祐月は天真爛漫で歌と踊りが大好き。いつも周りを楽しく笑顔にしてくれる自由な子です♪笑

いとこの元稀くんは、物おじせず誰にでも素敵な笑顔を振りまく子です。バナナは毎日1袋食べるほど大好物です。

元稀くんの
素敵な笑顔で
家族もみな笑顔

カメラが
恥ずかしい美月ちゃんの
横で祐月ちゃんは
このポーズ

みんな
アンパンマンが
大好き♡

祖父　正行 さん
祖母　綾子 さん
美月ちゃん・祐月ちゃんの
お父さん　千秋 さん
お母さん　智尋 さん
元稀くんの
お父さん　充 さん
お母さん　真衣 さん

## 自慢のペットご紹介

モモちゃんのご主人

安田　勝次さん（吉祥院支部）

モモちゃんは散歩が大好きで、雨の日でもカッパを着て散歩しています。人懐っこく、ご近所さんからも大人気です。そんなモモちゃんはカステラが大好物！写真のような目をされるとなんでもあげたくなっちゃいますよね（笑）

モモちゃん

犬種　柴犬

## 京都府からのお知らせ

# 園芸ハウス台風対策マニュアルを作成しました

京都府農林水産部農産課

昨年度発生した災害では、これまでにない記録的な暴風等により、園芸用パイプハウスの倒壊など大きな被害が発生しました。
そこで、京都府では被害の未然防止・軽減対策を進めるため、「園芸ハウス台風対策マニュアル」を作成しましたので、お知らせします。

マニュアルは、最寄りの普及センター・JA・市役所・町村役場で配布しています。また、京都府ホームページ（http://www.pref.kyoto.jp/nosan/news/engeihousetaisaku.html)からも入手できますので、ご活用ください。

### 台風対策のポイント

**①所有するパイプハウスが耐えられる風速の目安を知る**

パイプハウスは金属製のアーチパイプを地面に刺し、金具で結合した構造で、強固な建築物ではありません。間口、棟高、皆さんの所有するハウスのパイプ径、パイプの設置間隔などで耐えられる風速は変化しますが、パイプ径から、およその目安を知ることができます。

表1　パイプ径の違いによる耐風速の違い

| アーチパイプ 普通鋼管 (215N/mm²) | Φ22.2×1.2 | Φ25.4×1.2 | φ31.8×1.6 |
|---|---|---|---|
| 最大瞬間風速 | 22m/s | 27m/s | 35m/s |

※間口 6.0m、アーチパイプピッチ50ｃｍでの耐風速値
H25.2鳥取県農業気象協議会（鳥取県農林水産部総合研究所編）、SRGタカヒヤ資料より

**②補強によって、耐えられる風速をアップする**

補強によって耐えられる風速が上記①の数値の1．2～1．3倍にアップします。

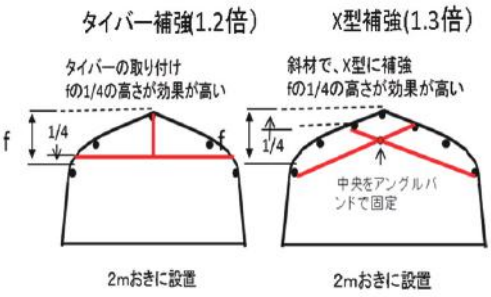


図1　タイバー、X型補強

### 補強では対応できない風速が予想されるとき

タイバー、斜材X型補強等で対応できる最大瞬間風速の目安26～32m/s程度です。

**暴風警報**が出され、ハウスが耐えられないほどの強風が予想される場合など、通常の閉め込み作業だけでは**ハウス本体の倒壊を防止することが難しいときは、緊急の損害防止措置としてビニールの引き落とし、切除等を行うことも必要**です。

天井ビニールを外し、サイドを巻き上げ、アーチパイプを露出します。

### ビニール等の除去等に関するQ＆A

**Q1**　大雪や台風などでパイプハウス本体を守るため、自ら被覆材の切断や除去等を行った場合、被覆材やハウス内作物の被害に関する共済金は支払われるのですか？

**A1**　気象予報等により、ハウス本体の倒壊が相当の確実さで予想される場合は、緊急避難的な損害防止処置（客観的に最善の方法）として、被覆材の切断については、共済組合が承諾した場合に限り共済金の支払対象となります。
このような場合、必ず事前に加入者から直接、最寄りの共済組合支所へ連絡し、指示を受けることが必要です。連絡のない場合は損害として認められなくなります。
ただし、停電や夜間・早朝等やむを得ない事情により、支所への事前連絡が取れなかったと認められる場合は、共済金の支払いの対象となる場合がありますが、この場合でも、可能な限り速やかに支所へ連絡してください。
また、ハウス内作物の補償を受けるには、ハウス内作物の加入が別途必要です。

## 営農経済部からのお知らせ

### 農薬散布の際は、飛散防止に努めましょう！

営農経済課　TAC
藤井　拓也

安心・安全な農産物を栽培するため、農薬の使用方法をしっかり守って散布しましょう。特に散布時の飛散（ドリフト）防止対策はとても重要です。

万が一、飛散した農薬が登録外の作物から検出された場合、その作物が販売できなくなり、産地としての信用が大きく失墜することになります。また、除草剤の飛散で周辺作物が枯れてしまい、生産者同士のトラブルになる事例も見受けられます。

農薬使用前には飛散防止対策と周辺住民や近隣の生産者に散布を周知するなど、きめ細やかな対応を心がけ飛散防止対策に努めましょう。

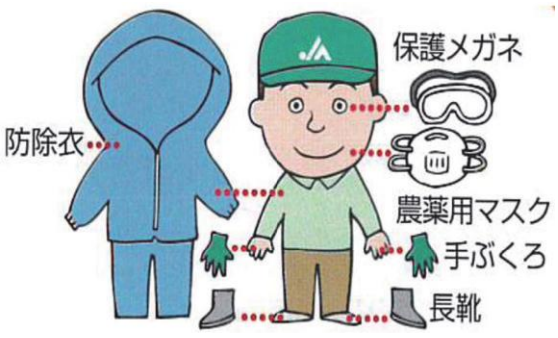
**飛散防止のポイント**

■風の強いときは散布しない
■作物の近くから圃場端部は内側に向かって散布する。
■作物に散布しないときは噴霧を止め、必要以上の薬液は散布しない
■圃場間に遮断物を設置したり、緩衝区を設ける。
■収穫近い作物が周辺にある場合は、散布日を調整する。
■水田の農薬使用後の7日間は止水管理を徹底する。

## JA おすすめ

農薬の安全使用が広く浸透し、農薬中毒事故は年々減っていますが、残念ながらまだ事故はゼロではありません。『使いなれているから』とか、『めんどくさいから』といった小さな油断は禁物です。使用時には、カッパ天国エースなどの**防除衣や農業用マスク・ゴーグル、メガネ、手袋などの保護具を着用**しましょう。

保護具を正しく着用することは、飛散防止対策と同様、農薬使用の基となりますので、心がけましょう！



**価格　3,186円（税込）**

## 信用部からのお知らせ

いつでも、どこでも、
手軽で便利！

# JAネットバンク

インターネットにアクセスするだけで
振込や照会等のサービスが利用できます。

1 いつでもどこでも、最大過去3か月の入出金明細が確認可能！

2 指定日振込で家賃等の定期的なお支払いも安心！

3 Pay-easy（ペイジー）で公共料金や税金等のお支払いもラクラク！

4 年会費不要！振込手数料も窓口、ATMよりお得！

5 丁寧に対応してくれるヘルプデスクが不明点を解消！

さらに、新機能が追加されて
**ますます便利に!**

**①定期貯金機能**
◎残高 / 明細照会 ◎口座開設 ◎預入
◎満期解約予約

**②住宅ローン機能**
◎案件明細照会 ◎一部繰上返済シミュレーション
◎一部繰上返済予約

**③Eメール通知機能**
◎振込入金の通知 ◎ATM出金の通知
◎口座振替不能の通知

### もっと詳しく知りたい方へ！

**動画でまるわかり！**
JAネットバンクの
始め方と安心の
セキュリティはこちら

**お申込み前にお試し！**
実際の使い勝手を
体験したい方はこちら

### お申込みは簡単！

**窓口でのお申込み**
くわしくはお近くのJAバンクへ！

**オンラインでのお申込み**
こちらへアクセス!

https://www.jabank.jp/ JAネットバンク 検索

## 共済部からのお知らせ

「生きる」を応援！

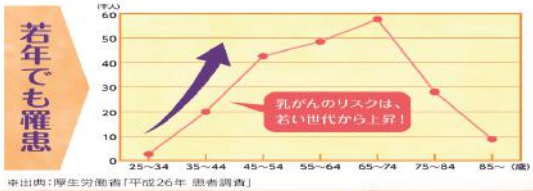
# JAのがん共済

「がん」は高確率で罹患するリスクです！

**一生涯のうち「がん」にかかるリスク**

※出典：公益財団法人 がん研究振興財団「がんの統計2017年版」

**乳がん罹患年齢**




※出典：厚生労働省「平成26年 患者調査」

**もしがんになったら…こんな不安はありませんか？**

手術・放射線・先進医療…。治療の幅も広いし、
再発も懸念されるけど、治療費って足りるのかな…？

**早めの準備！** JAのがん共済

この資料は概要を説明したものです。
詳細につきましては、「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」
および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

**【お問い合せ】**
詳しくはJA京都市の各窓口までお問い合せください。
【19260010093】

# 農地を守るために
## ～特定生産緑地対策セミナーを開催～

当ＪＡでは5月22日から29日の間、本店をはじめとする計5会場でブロック別の特定生産緑地対策セミナーを開催し、約300名の参加をいただきました。

このセミナーは、生産緑地制度の施行から30年を迎える2022年を前に組合員のみなさまに特定生産緑地制度の内容を十分に理解し、今後も農地を守っていただきたいとの思いから行ったものです。

京都市都市計画課の担当職員である大石大輔係長と岡本淳史氏が講師となり、特定生産緑地制度の概要や特定生産緑地地区の指定に向けての流れなどについて講義をされました。質疑応答では「特定生産緑地の指定を受けるための申請の時期はいつからか」「相続税の納税猶予の適用との関係はどうか」など多くの質問があり、制度に対する関心の高さがうかがえました。京都市農林企画課や農業振興センター、農業委員会のほか京都府農業会議から職員が同席されており、ご質問に沿って丁寧な説明と回答がありました。

参加者からは「参加してよかった。セミナーで教えてもらったことで今後どうするか、整理して考えやすくなった」などの声が聞かれました。

当ＪＡでは今後も組合員のみなさまのご相談にお応えさせていただきますので、どうぞお気軽にお声がけください。

▲多くの組合員に参加していただきました

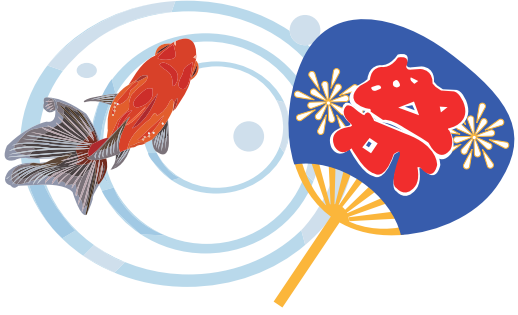
## 7・8月の行事予定

### 7月

| | |
|---|---|
| 3・4日(水・木) | ふれあいジュエリー展示会【マリアージュグランデ】 |
| 4日(木) | 北区農林産物共進会【MKボウル】 |
| 5日(金) | 共済推進大会【ロームシアター京都】 |
| 7日(日) | 住宅ローン相談会【KTV五条展示場】 |
| 8日(月) | 夏季農産物品評会【北野天満宮】 |
| 17日(水) | 資産管理移動相談会【上賀茂】 |
| 25日(木) | 法律個人相談会【本店】 |
| 25日(木) | フレッシュミズ日帰り旅行【伊賀の里モクモク手づくりファーム】 |

### 8月

| | |
|---|---|
| 20日(火) | フレッシュミズ親子ボウリング【MKボウル】 |
| 21日(水) | 資産管理移動相談会【伏見】 |
| 27日(火) | 資産管理移動相談会【山科南部】 |



※予定ですので、日程が変更となる場合があります

## 未来を拓く新たな挑戦
## ～JA京都市全職員研修会・進発式～

4月20日、リーガロイヤルホテル京都で全職員研修会及び2019年度の進発式と2018年度の事業表彰式を開催しました。役職員250名が出席し、今年度の目標に向けて足並みを揃えました。

全職員研修会は「職場環境改善に向けて」と題し、総務部事務局が職員の成長を促す職場づくりについて「勤務時間への配慮」「人材育成・スキルアップ」「職場の活性化」と職場の課題とすべきポイントに重点を置き説明を行いました。

▲全職員研修会での様子

研修会後の進発式では、沼田敏宏参与が第三次3カ年計画、10年後のビジョンを見据えた取り組みと4つの基本方針について、説明を行いました。また、各部長からは今年度の事業計画の説明があり、目標達成に向けて職員一同の士気を高めました。

事業表彰式で個人総合優績表彰の最優秀賞に輝いた松尾支店藤井新也主任は「今後も地域の方々に愛され信頼される職員として、精進を重ねたい。そして引き続き上位を目指していきたい」と更なる飛躍を誓いました。

**表彰式での主な受賞**

◇総合優績店舗表彰
最優秀賞　嵯峨野支店

◇部門別事業表彰
資金部門　嵯峨野支店
融資部門　山科北部支店
共済部門　吉祥院支店
営農経済部門　大枝支店

◇個人総合優績表彰
最優秀賞　藤井新也（松尾支店）

## 新入職員「農」に触れる

4月21日、2019年度新入職員として、醍醐支店へ配属となった森叡書記補は澤井隆寧支部長の竹林で筍掘りをしました。

これは新入職員が組合員の仕事への理解を深めることが目的。初めての筍掘りに森書記補は「鍬の使い方が難しかったが支部長の助けを借りながら、なんとか掘ることができた」と話しました。

鶴田美和同支店次長も「実際に農作業を体験することでこれからも組合員との距離を縮め、交流を深めてもらいたい」と期待を寄せました。

▲澤井支部長の作業を観察中

## 広報活動の充実に向けて

6月6日、本店で通信員研修会を行い、本支店職員21名が出席しました。研修会では日本農業新聞から講師を招き、わかりやすい文章の書き方や写真撮影のコツなど記事を書く上で必要なスキルについて学びました。職員は広報が果たす役割についてグループごとに意見を出し合い発表しました。

当JAは自己改革の取り組みとして農業新聞への記事投稿をはじめとした広報活動の充実を掲げています。今後も組合員や地域の方々が求める情報を数多く発信してまいります。

▲宣材写真の撮影に挑戦!

ちょっといっぷく

# クロスワードパズル

二重マスの文字をA〜Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

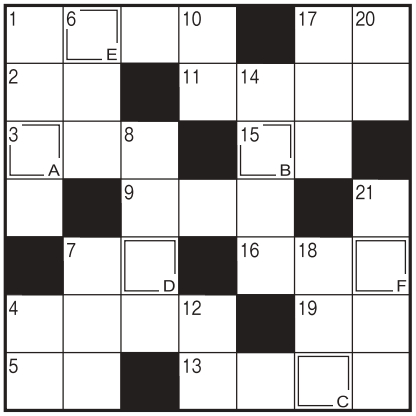
出題○ニコリ

## タテのカギ

① 大丈夫だから、――に乗ったつもりで待っててね
④ ブーブーと鳴きます
⑥ 高校の公民の教科の一つ
⑦ 新鮮な空気を取り込んで汚れた空気を追い出すこと
⑧ お好み焼きにたくさん入れる葉野菜
⑩ 彼とは同じ釜の――を食った仲だ
⑫ 肩と手首の間
⑭ 酸と混ぜると中和反応が起きます
⑰ 米国の50番目の州。南の島です
⑱ 焼き肉店のメニューで肝臓のこと
⑳ 由緒ある神宮や夫婦岩で知られる三重県の市
㉑ 一番良い物はベスト、一番悪い物は

## ヨコのカギ

① 七夕に彦星と会います
② オフの反対語
③ スズでめっきした鉄板。一斗缶やバケツなどに用いられます
④ 手紙のやりとりで交流すること
⑤ ナイアガラ川にあるものが有名
⑦ 時計を掛けたり絵を飾ったり
⑨ 京都市で行われる祇園祭は――神社の祭礼です
⑪ 高倉健主演の映画『――の黄色いハンカチ』
⑬ 百貨店ともいいます
⑮ ――は友を呼ぶ
⑯ 何人かでバトンをつなぐ競走
⑰ 息を吸うと膨らむ臓器
⑲ 観光、夜行、2階建てといえば



【解き方】
普通のクロスワードの要領で全部を解いてください。次にA→Fの二重ワクの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。
それが答えです。

『いっぷく』5月号の答え
［シャクナゲ］

正解者の中から抽選で10名の方に図書カードをプレゼント!

## プレゼントの応募方法

(1) 郵便はがきに、【○クイズの答え○住所○氏名○年齢○電話番号○ご意見・ご感想】をお書きください。
(2) 〒615-0046 京都市右京区西院西溝崎町24
JA京都市　本店総務部「いっぷく」係まで、お送りください。
※応募いただきました皆さまの個人情報は、当選者のプレゼント発送のために利用させていただきます。

**訂正とおわび**

本誌5月号9ページ「はっぴぃすまいる」の文章に誤りがありました。訂正の箇所は次のとおりです。
「わが家のアイドルご紹介」で久我支部から2名のお子様のうち弟のヒギンズ翔恩くんの読み方を「はーん」と掲載しましたが、正しくは「しょーん」の誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。

## おたより募集中！

おたよりや、イラスト（絵手紙）を募集中です。
クイズと同じあて先まで、お送りください。
お待ちしています。

締め切りは
7月末日

解答は「いっぷく」9月号

## SNSでJA京都市とつながろう!!

QRコードを読み取ってお友達になっておくれやす♪

LINE@
ID名:
@ja_kyotoshi

instagram
アカウント名:
ja_kyotoshi

facebook
アカウント名:
JA京都市

## 今月の星占い ★モナ・カサンドラ★

**牡羊座** 3/21～4/19
自己主張が強くなる暗示。特に家族など、親しい人に強引さが出やすいので、反省を。気分転換には散歩が有効

**牡牛座** 4/20～5/20
知的好奇心が旺盛になる時期。人気ジャンルほど耳寄りな情報をキャッチしやすいかも。日帰り旅行もお勧め

**双子座** 5/21～6/21
感受性が豊かになっています。オペラやお芝居などの舞台作品を楽しんでみては。美術館を巡るのも良い刺激に

**蟹座** 6/22～7/22
自己アピールに最適。やってみたかったことにチャレンジを。外出するとラッキーハプニングに出合える予感も

**獅子座** 7/23～8/22
何かと迷いが生じやすい傾向に。1人で悩まず、信頼できる相手に相談を。リフレッシュするには足湯が正解

**乙女座** 8/23～9/22
共通の楽しみを持つ仲間との交流が幸運。飲み会などに誘われたら、気軽に参加を。新しい趣味を始めるのも◎

**天秤座** 9/23～10/23
注意力が散漫になりやすい月。慣れている作業でも確認は必須です。また、独断で動くと問題を呼ぶ可能性あり

**蠍座** 10/24～11/22
伸びやかムード。活躍の場が広がりそうなので、積極的にアクションを起こしてみて。国際交流イベントにつき

**射手座** 11/23～12/21
対人運が不安定。苦手意識を抱いている相手と意見がぶつかりがち。また、過去を蒸し返しても収穫はなさそう

**山羊座** 12/22～1/19
極端な考え方をして、トラブルメーカーになりやすいもよう。すぐ行動に移さず、まずは周囲の助言に耳を傾けて

**水瓶座** 1/20～2/18
平凡な日々に物足りなさを感じがち。でも、刺激を求め、行き当たりばったりで動くと失敗する気配。計画的に

**魚座** 2/19～3/20
オープンな態度が好運の呼び水に。みんなに笑顔で話し掛けて。レジャー運良好なので、仲間との外出も大賛成

# 京のこんだて

暑い夏の食卓に笑顔を！

## 大葉とオクラの豚肉巻きフライ梅チーズ入り

使用した豚肉はしゃぶしゃぶ用で薄いため、オクラと共に火が通りやすく、短い時間で仕上がります。チーズは豚肉からはみ出さないように巻くと、きれいに揚がります。

●材料（４人分）

豚肉ロース(しゃぶしゃぶ用)……３００ｇ(２４枚)
オクラ……１２本
梅……３個(大)
スライスチーズ……３枚
小麦粉……３０ｇ
パン粉……６０ｇ
全卵……２個
コショウ……少々
揚げ油……適量

●作り方

①オクラは塩でもみ洗いした後、ヘタを取る。
②梅は種を抜いて、かたまりに分けておく。
③豚肉を２枚ずらしておき、大葉をのせスライスチーズを１／４枚、梅肉を真ん中より手前のところに置く。
④その手前にオクラを置き、くるくるっと巻く。巻けたら、全体的に軽く握って形を整える。
⑤軽くコショウを振り、小麦粉→溶き卵→パン粉の順に衣付けする。
⑥中火で１分半ほど揚げ、少し茶色く色づいたら出来上がり！！

### 季節の野菜 ～オクラ～

オクラのネバネバの成分はムチンとペクチンです。整腸作用や血中コレステロール濃度を低下させる効果があります。また、βカロテンやカリウムを豊富に含んだ栄養満点の夏野菜です。

地域と農業
暮らし支える
新鮮情報
お届けします。

購読のお申し込みはJAへ
購読料 1カ月 2,623円(税込)
THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS 日本農業新聞
http://www.agrinews.co.jp
協同の輪を広げ　自己改革を進めよう　JAグループ情報共有運動



いっぷく　–Vol.254– 2019.7
2019年7月1日発行
編集・発行／JA京都市(京都市農業協同組合)総務部総務課
〒615-0046 京都市右京区西院西溝崎町24　TEL(075)314-0898
https://ja-kyotocity.or.jp